まちの話題

演劇講座の受講生ら22名が熱演

3月26日
アストくにさき

国東市教育委員会主催の「国東演劇講座」の総仕上げ公演が、アストくにさきで上演されました。今回上演された演目は、直木賞作家の水上勉氏の「ブンナよ、木からおりてこい」で、弱肉強食の世界を通じて生きる意味を問いかける作品です。出演者は、劇団青年座の指導を受け、これまで培ってきた演技力で、約380人の観客に、命の尊さを訴えかけました。

第１回 千燈岳山開き

4月16日

六郷満山開山1300年祭プレイベントとして、大分100名山のひとつである千燈岳で山開きがありました。この日は、市内外から約100名の方が参加し、不動茶屋で千燈寺住職による安全祈願祭の後、山頂を目指しました。今年３月に樹木を伐採しており、頂上では素晴らしい眺望を楽しめました。

岐部子供獅子舞

4月9日
国見町岐部

国見町の岐部神社で、約650年続く岐部子供獅子舞が行われました。女子小学生による巫女が鈴を鳴らして舞を披露。男子小・中学生による子供獅子舞は、鬼役に２人、獅子役に４人の計６人で、左右に動き回りながら格闘の様子を勇ましく演じていました。昨年秋から鬼役になった岐部翔麻（とうま）君（小学２年生）は、兄の翔音（しおん）君（小学６年生）と祖父の光さんと３人で初めて参加しました。翔麻君は、「練習通りできて、お客さんが喜んでくれたので嬉しかった」と話していました。

安岐ダム桜まつり

4月9日

「第30回安岐ダム桜まつり」が開催され、満開の桜と晴天を待ち望んだ花見客が多数訪れました。ステージではもちまきやダンス、吹奏楽の演奏などが行われ、会場では地元食材を使ったシシ鍋や天ぷらも大人気。天然温泉の足湯に浸かりながら花見を楽しむ姿も見られました。

合同企業説明会を開催

3月25日
アストくにさき

合同企業就職説明会が市内の製造業や医療・福祉・農業・建設業など23の事業所の参加により開催されました。今年も大学生などの春休み期間に合わせた開催で市内外から一般求職者や大学生など55名が参加しました。次回は、夏に開催する予定です。

くにさき豊の船 県内一周駅伝の応援で優秀賞

3月24日

くにさき豊の船の猪股道子会長らが、第59回県内一周大分合同駅伝応援大賞の優秀賞を受賞した報告に市役所を訪れました。くにさき豊の船の皆さんは、最終日のくにさき総合文化センター前の中継所で、選手や大会関係者におしるこを長年振る舞っています。猪股会長は、「この賞を励みに、今後も続けていきたい」と話していました。

春の交通安全スタート式

4月6日
国東市役所前広場

春の全国交通安全運動（4月6日～15日）の初日に合わせ、スタート式が開催されました。式には、交通安全協会国東支部や国東市交通安全推進協議会の関係者など約100人が参加。式終了後、国東警察署前の沿道で、運転手に交通安全を呼びかけるチラシ等も配られました。

女子ダブルス九州大会準優勝 男子ダブルス県大会優勝 を報告

4月5日

２人の年齢合計が79歳以下女子ダブルスの全九州卓球選手権で準優勝した西村希さんと坂東純子さん、80歳以上男子ダブルスの大分県卓球選手権大会で優勝した信原真二郎さんが市長へ報告に訪れました。３人は、今後の活躍も誓っていました。

まちづくり公募補助金 公開プレゼンテーション

4月15日
国東市役所 201会議室

平成29年度国東市まちづくり公募補助金プレゼンテーションの審査会が開催されました。今回の審査会には、６団体が参加し、各団体の活動計画案が発表され、専門的な知識を持った審査員が評価・審査を行いました。

くにさきリッチ in GonGen

4月8日
国見町権現崎

くにさきリッチ in GonGenが、桜咲く権現崎ふるさと自然公園で行われました。公園内に点在するバンガローをアート雑貨やワークショップの店舗として初めて使用したマルシェ（市場）形式のイベントでした。